

みずほCustomer Desk Report 2025/07/09 号(As of 2025/07/08)

【昨日の市況概要】

				公示仲値	146.09
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	145.88	1.1737	171.29	1.3626	0.6507
SYD-NY High	146.97	1.1765	172.01	1.3647	0.6559
SYD-NY Low	145.85	1.1683	171.23	1.3528	0.6495
NY 5:00 PM	146.60	1.1724	171.83	1.3593	0.6531
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,240.76	▲ 165.60	日本2年債	0.7300%	0.0000%
NASDAQ	20,418.46	5.94	日本10年債	1.4900%	0.0400%
S&P	6,225.52	▲ 4.46	米国2年債	3.8958%	0.0002%
日経平均	39,688.81	101.13	米国5年債	3.9761%	0.0183%
TOPIX	2,816.54	4.82	米国10年債	4.4042%	0.0219%
シカゴ日経先物	40,055.00	515.00	独10年債	2.6420%	0.0365%
ロンドンFT	8,854.18	47.65	英10年債	4.6305%	0.0425%
DAX	24,206.91	133.24	豪10年債	4.2790%	0.0900%
ハンセン指数	24,148.07	260.24	USDJPY 1M Vol	10.68%	0.03%
上海総合	3,497.48	24.35	USDJPY 3M Vol	10.42%	0.06%
NY金	3,316.90	▲ 25.90	USDJPY 6M Vol	10.27%	0.06%
WTI	68.33	0.40	USDJPY 1M 25RR	▲0.84%	Yen Call Over
CRB指数	302.29	3.01	EURJPY 3M Vol	8.51%	0.08%
ドルインデックス	97.52	0.04	EURJPY 6M Vol	8.80%	0.01%

東京	東京時間のドル円は145.88レベルでオープン。仲値にかけてドル買いフローが多く出ていたことや、株高等を背景に一時146.44まで上昇。その後は徐々にドル買いが一服し、145円台後半まで下落する場面があったものの、引けにかけては反発し、結局146.13レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、146.13レベルでオープン。米10年債利回りの上昇を伴って146.69まで上昇。その後も高値圏での推移を続け、146.59レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は米金利の上昇を背景に146.97まで買われる場面もあったが、その後に発表された米6月NY連銀1年期待インフレが予想を下回った事を受け伸び悩み、146.70付近まで反落。午後は米金利が下げ幅を拡大する動きが一段の重しとなり、146.50付近まで続落し、その後146.60レベルでクローズした。一方、ユーロドルは午前中に1.1683まで一時下落するも、上述の予想を下回った米6月NY連銀1年期待インフレの結果を受け下げ渋る。午後は1.1730付近までじりじりと値を戻し、1.1724レベルでクローズした。

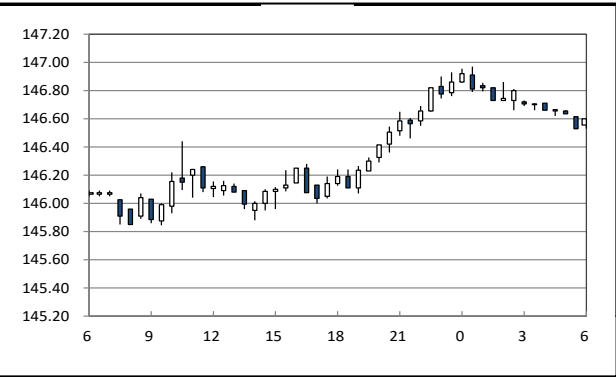
【昨日の指標等】

Date	Time	豪	米	Event	結果	予想
7月8日	13:30			RBAキャッシュレート	8-Jul	3.85%
7月9日	00:00			NY連銀1年期待インフレ	6月	3.02%

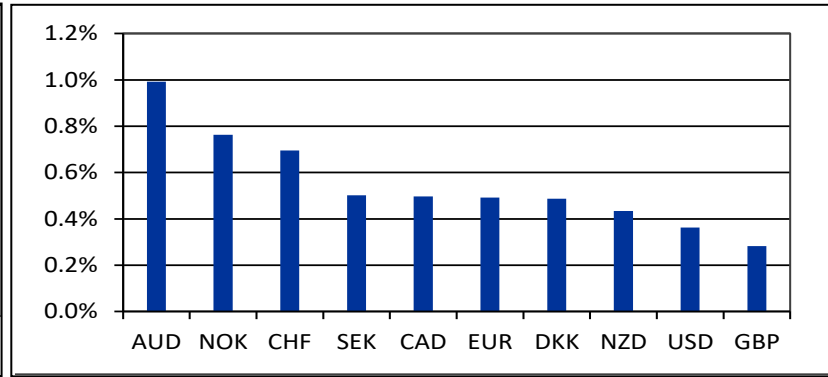
【本日の予定】

Date	Time	中	米	Event	予想	前回
7月9日	10:30			PPI(前年比)	6月	-3.2%
	10:30			CPI(前年比)	6月	-0.1%
	23:00			卸売在庫(前月比)・確報	5月	-0.3%
7月10日	03:00			FOMC議事録	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.00-147.50	1.1650-1.1780	171.00-173.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は、前営業日の円安の流れを引き継ぐ形で米国時間には一時147円手前まで円安が進行。その後は米6月NY連銀1年先のインフレ期待率が予想を下回ったことで値を戻し、146.70台でクローズとなった。米国時間にはトランプ大統領が銅に50%、医薬品に200%の関税を課すとのヘッドラインを発表した。ただし、本日が当初の期限となる関税措置に対しても、まだ発表されていない欧州をはじめとする国々との詳細な内容は発表できる見通しがたっていないとのヘッドラインも出ている。引き続き、ヘッドラインに振られやすい相場は継続するがドル円はここ数日間で急ピッチに上昇したこともあり146円台後半で値動きも落ち着くのではないだろうか。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。